

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



狙いをすまして
「入れっ!!」

そえだっ子の 笑顔あふれる 1日

◎第33回子どもまつり(詳細は8ページ)

MAR.2018

3

No.677



↑子ども議会終了後に町議会議場で記念撮影。3月5日から添田町議会3月定例会が開会します。議場には通常入れませんが、本会議はどなたでも傍聴することができます

今年で2回目となる添田町子ども議会が1月29日、町議会議場で開催され、町内各小学校の6年生から選出された議員8人のうち、議長・副議長を除く、6人が一般質問をしました。

まず初めに議長席に着いた加来拓人議長が「ただいまか

ら、平成29年度添田町子ども議会定例会を開会いたします」と開会宣言しました。次に寺西明男町長が「議場は、町の将来のことを決めるため議論する大切な場所です。今日は町のことを考え、真剣に答弁します」とあいさつ。続いて、田中正町議長が「どんな



松川楓副議長（添田小）



加来拓人議長（添田小）

平成29年度 添田町子ども議会

添田町の未来を一緒に考える

1月29日、添田町子ども議会定例会が開会しました。今議会では、津野小、中元寺小、落合小、真木小の各学校から1人ずつ、添田小から4人の6年生が子ども議員として選出。加来拓人（添田小）議長、松川楓（添田小）副議長を除く6人が、町の課題や将来のことを本会議しながらに堂々と一般質問をしました。

INTERVIEW

夢の実現に向け、充実した学校生活を

今回の子ども議会では、どの質問も小学生とは思えないほど、鋭い視点で、町のことをよく考えた内容だったのではないのでしょうか。自分の考えや意見を相手に伝えることは難しいですが、とても大切なことです。皆さんが実に堂々と意見を発表し、また、他の人の発表を静かに聞く姿に関心しました。小学校生活もあと2か月です。自分の思い描いている夢に向かって勉強やスポーツに頑張って、充実した小学校生活を送ってください。

添田町教育委員会
高瀬 光一 教育長

※子ども議員の一般質問と回答の内容はP4～5に掲載しています。

人口減少、有害鳥獣被害、防災、
安心安全、小学校統合、観光など、
未来のまちづくりについて、
子ども議員たちが堂々と質問

質問が出るか楽しみにしています。遠慮せず、元気に頑張ってください」と激励しました。
*一般質問では、同級生らが傍聴する中、1番議員から順番に、学校やクラスで考えた意見を執行部に堂々と質問しました。質問終了後、松川楓副議長が「わたしたちの質問に、わかりやすく丁寧に答えてくださり、ありがとうございます

いました」とお礼を述べ、高瀬光一教育長の励ましの言葉で子ども議会が閉会しました。町の将来を担う子どもたちが、自分たちで考えた意見や課題を堂々と質問した今回の子ども議会。この経験は、まちづくりに関心を持ち、自らが、まちづくりに参加する意欲を持つ、良い機会になったのではないのでしょうか。





津野小学校

町の人口減少に対する取り組み 住んでもらい、住み続けてもらうため

津野小学校 吉川 穂乃香

▼質問 町の人口は、平成22年に1万909人だったのが、平成29年には1万209人と7年間で700人減少しています。津野小学校ではホームペー

ジを作り情報発信しています。学校や地域のすばらしさをアピールすれば住みたいと思う人もいるのではないのでしょうか。町に住んでもらいい住み続けてもらえるような取

り組みを行っていますか。
▼回答 子育て世代の年齢層を増やすため、出産奨励金制度や中学生までの医療費無料化、若者向け定住住宅建設などを行っています。地域の皆さんも油木ダム桜ウォーキング大会などを行い、町も応援しています。町のことを多くの人に知ってもらうために情報発信が必要です。住んでみたい町、住んで良かったと思える町になるよう、一緒に頑張っていきたいと思います。

中元寺小学校



中元寺小学校

地震や大雨など大規模災害の 予防策と対応策は

中元寺小学校 山内 隼汰

一般質問しました

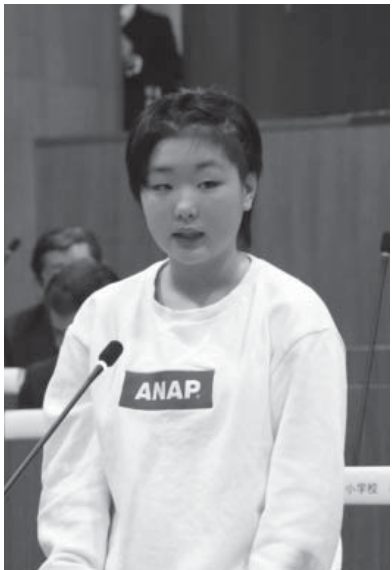
※紙面の都合上、内容は要約し、順不同で掲載しています。ご了承ください。

町の課題や将来について、各学校で話し合った意見を代表者が発表した子ども議会。ここでは、子ども議会の一般質問と回答の内容をお知らせします。

▼質問 町には防犯灯が少なく、夕方には暗くなる場所があるので、防犯灯の設置をお願いします。次に、車の通りが多いところで、歩道が狭かったり、歩道が途中で無くなったりする場所があるので、歩道の整備をお願いします。また、不審者対策として子ども110番の家を増やしてはいかがでしょうか。

防犯灯や歩道の整備、不審者対策で 安全で、安心して暮らせる町へ

添田小学校 柴田 結衣



添田小学校

▼質問 わたしたちが1年生の時、大雨で中元寺川の水がすごい勢いで迫り怖い経験をしました。昨年7月の九州北部豪雨では、添田町でも大きな被害を受けたことは記憶に新しいと思います。そこで、町では地震や大雨などで土砂崩れや川の氾濫などの大規模な災害による被害が起きないように対策を講じていますか。また、発生した場合の対応策を教えてください。

▼回答 災害による被害をできるだけ少なくするためには、自ら取り組む「自助」、地域や身近な人同士が助け合う「共助」、国や町が取り組む「公助」が重要です。防災対策には十分とか、絶対大丈夫ということがあると思います。町は国や県と連携し、災害に強いまちづくりを進めています。皆さんも各家庭に配布している防災マップで災害危険箇所や避難場所を確認してください。

ぼくたちが わたしたちが

本会議さながらに 子ども議員が堂々と

▼回答 安心して安全な生活がえられるまちづくりは、真っ先に取り組むべき、重要課題です。犯罪の件数は減少していますが、地域社会の連

帯意識の低下から治安は悪くなったと感じる人が増えたとの調査結果がでています。安全で安心して暮らしていくためには、防犯灯の整備と合わせ、

見守り活動の強化など地域ぐるみで防犯に取り組むことが重要です。また、道を広くするには費用がかかるので危険な箇所から進めていきます。

町の有害鳥獣による 被害の状況とその対策は

落合小学校 山下 千聡



た被害を防ぐための対策を教えてください。

▼回答 有害鳥獣による農林業の害額は約4600万円ありました。そのため、鉄製の柵を設置したり、銃やワナで捕獲したりしています。捕

獲したシカなどの肉を処理し、食肉として加工しています。県の調査で、英彦山一帯で野生シカが二千頭いることが判明しました。町では、オオカミロボットの設置を予算計上し、野生動物と人間の共生を図る考えです。

真木小学校



▼質問 町では、現在ある5つの小学校を統合する計画が進められていると聞きました。小学校統合の現在の状況と今後の計画を教えてください。

▼回答 計画では小学校5校を1校に統合して新たな小学校を新設し、中

小学校統合について、 現在の状況と今後の計画は

真木小学校 小西 有里亜

▼質問 町に子どもからお年寄りまで、くつろぐことのできる公園を整備してはどうでしょうか。また、イルミネーションやプロジェクションマッピングでの集客力アップや全国の人に町の魅力を知ってもらうため、PR動画を作成してはいかがでしょうか。最後に質問です。町では魅力ある観光地にするために、どのような取り組みを行っていますか。

▼回答 公園については、身近なところに公園が少ないということだと思います。皆さんには外でしっかりと遊んでもらいたいと思います。プロジェクションマッピングは岩石城でできれば面白いのではないのでしょうか。PR動画も含めて情報発信の重要性を感じています。まちづくりの考えとして、つながりを意識し、出身者やゆかりの人、観光客などの交流人口の増加を掲げています。町の観光戦略では年間百万人を目標に掲げ、町の良さを目標に掲げ、町の良さに磨きをかける魅力づくりを行わなければならないと考えます。

町の魅力を発信し、 多くの人が訪れる観光地へ

添田小学校 宮崎 大心



添田小学校

2つの給付型と1つの無利子貸与型

奨学金のお知らせ

町では給付型奨学金と無利子貸与型奨学金の申請を4月から受け付けます。これらの奨学金が、添田町の子どもたちにとって、将来の夢への一助となることを願っています。

☎ 教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)

●町独自の返済の必要のない給付型奨学金 添田町佐藤知也給付型奨学金

▶ 添田町の子どもたちのために役立ててほしい

この奨学金は、寄附者である添田町出身の佐藤知也さんが生まれ育った添田町に何か出来ることがないかと考え、自分が苦学し、進学した経験から同じような子どもたちのために少しでも役立ててほしいとの強い希望があり、創設しました。

この制度は、寄附金を原資として運用されるため財源には限りがありますが、少しでも多くの年代の子どもたちのために役立てます。

奨学金額

月額 **3万円** 在学する大学の正規の修業期間

採用人数

年間 **2人**まで

受給資格

- ▶ 修業期間が4年間以上の大学に進学または在学している学生
- ▶ 高校3年時の成績評定平均が4.0以上で、経済的理由により学資の支払いが困難な人
- ▶ 保護者等が2年以上、添田町に在住している世帯の人
- ▶ 町税、その他使用料（給食費、保育料、住宅家賃、水道料）の滞納がないこと

●3つの奨学金の申請方法

教育委員会学校教育課で配布の申請書類に下記の書類を添付して提出してください。

■受付期間 4月2日(日)～4月27日(金)

■必要書類

- ▶ 申請書類 ▶ 大学等の在学証明書 ▶ 高校等の成績証明書 ▶ 世帯全員の課税証明書 ▶ 住民票謄本 ▶ 町税や使用料などの滞納のない証明書ほか

●地域の教育の向上を目的に

添田町奨学金

▶ 地域の教育向上を目的に

田川市と郡内各町村が、締結した田川広域定住自立圏形成協定に基づき、創設された給付型奨学金です。田川地区内における教育の向上を目的に、田川市郡で一斉に取り組んでいます。

入学支度金

10万円

初年度のみ

奨学金額

月額 **2万円** 在学する大学の正規の修業期間(大学院まで可)

採用人数

年間 **6人**まで

受給資格

- ▶ 申請者本人または保護者が申請時に添田町に住所を有し、田川地区内に継続して1年以上住所があること
- ▶ 大学等（短大、専修学校専門課程、高専の4学年）に進学する人
- ▶ 24歳未満で高校3年時の成績評定平均が3.5以上の人
- ▶ 町民税所得割額の世帯合計304,200円未満であること
- ▶ 町税、その他使用料（給食費、保育料、住宅家賃、水道料）の滞納がないこと

添田町育英資金【無利子貸与型】

添田町在住の高等学校以上の学校に進学する子どもたちを有用な人材へと育成する目的で行っている、無利子貸与型の奨学金です。

■ 受給資格

- ▶ 町内に2年以上在住する人 ▶ 身体強健で学業優秀な人 ▶ 品行方正、志操堅実な人

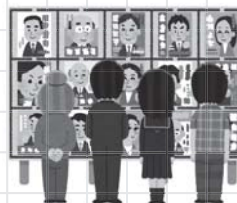
■ 奨学金額および給付期間

- ▶ 高等学校または工業専門学校または、これと同等の学校 ◎奨学金 月額1万2千円以内、◎入学支度金2万4千円以内
- ▶ 大学（短大含む）◎奨学金 月額2万2千円以内、◎入学支度金6万円以内
- ▶ 在学する大学等の正規の修業期間

■ 採用人数 ▶ 若干名



7月8日は、添田町長選挙と添田町議会議員一般選挙の投票日です。投票をする前に私たち有権者が選挙制度を正しく理解し、日ごろから政治や選挙への関心を高め、進んで投票することが大切です。今回は、選挙の豆知識として、選挙運動についてお伝えします。



豆知識①

「選挙運動」と「政治活動」は区別

広

い意味では選挙運動も政治活動の一部ですが、公職選挙法では区別して考えます。

選挙運動▶ 選挙において、候補者を当選させようとする目的で行われる行為であり、選挙運動ができるのは選挙期間のみとなっています。その期間以外の運動は禁止されています。

※平成30年執行の添田町長選挙及び添田町議会議員一般選挙の場合では、7月3日(四)公示(告示)日～7月7日(日)投票日前日の5日間となります。

政治活動▶ 政治上の主義や主張、施策を推進し、支持・反対することを目的で行われる行為です。ただし、選挙運動にわたる行為は除きます。(原発の推進・反対、空港建設賛成・反対などは政治活動)

豆知識③

看板とポスター掲示の留意点

看

板・ポスターなどの文書図画については、掲示できるものが公職選挙法で細かく決められています。

● 掲示できる文書図画

① 選挙事務所を表示する立札看板

選挙期間を問わず、町選挙管理委員会が発行する証票がはられている立札看板は掲示することができます。ただし、大きさや枚数などに制限があり、有効期限もあります。

② ポスター

ベニヤ板や段ボールなどで裏打ちされていない政治活動用ポスターに限りです。ただし、任期満了の6か月前（議会議員＝1月21日、町長＝2月21日）から選挙期日（7月8日）までの一定期間は掲示できません。

※選挙で使用するポスターは、選挙期間中に設けられるポスター掲示場に掲示できます。

知っておきたい

「選挙運動」と「禁止行為」について

選挙のはなし

豆知識②

自由にできる選挙運動と「禁止行為」

文

書による選挙運動は「できる」と決められた形のものでしかできませんが、言論による選挙運動は、制限に触れなければ自由に行うことができます。

● 自由にできる選挙運動

① 電話での投票依頼

有権者は誰でも自由に行えますが、候補者や出納責任者の指示でかけるような場合、料金は選挙運動費用に加算されます。

② 個々面接など

来訪者や街頭で出会った人などに投票を依頼することができます。

● 禁止されている行為

- ▶ 戸別訪問 ▶ 買収 ▶ 飲食物の提供(湯茶、お茶うけ菓子などは除く) ▶ 氣勢を張る行為などが禁止されています。

○ 立候補前にでもできること

- ・ 立候補の準備 (政党の公認を求める行為、立候補の^{せふみ}瀬踏^{せふみ}行為など)
※瀬踏行為…あらかじめ有権者の支援状況を調査すること
- ・ 選挙運動の準備 (選挙事務所等の借入れの内交渉、立札や看板、ポスター等の作成など)

✕ 立候補前にはできないこと

- ・ 投票の依頼。また、投票の依頼と認められる行為

公正で明るい選挙の執行のため、ご理解とご協力をお願いします。詳しくは、添田町選挙管理委員会(役場総務課内／☎82-1231)まで問い合わせください。



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



添田町消防団が水防功労者表彰受賞 九州地方整備局長表彰

昨年の九州北部豪雨でパトロールや土のうの作製など水防活動に尽力した添田町消防団（田中久美男団長）が、九州地方整備局長から水防功労者表彰を受けました。2月14日、役場で遠賀川河川事務所の浦山洋一所长から表彰状を受け取った田中団長は「この災害を教訓に今後の消防活動に生かしたい」と語っていました。



↑浦山所長㊟から表彰状を受け取った田中団長㊟

校庭の木々に手作りの名札が完成 津野小学校で林業体験

津野小学校4年生が、2月1日、添田町林業クラブ（小田宣和会長）を講師に、林業体験を行い、校庭の木の名札を手作りました。木の名前を林業クラブの皆さんから教えてもらったり、自分たちで調べたりした児童は、杉板を葉っぱの形に切って、それぞれ木の名前を書いた名札を校庭にある木の前に取り付けました。



↑校庭のほとんどの木に手作りの名札をつけました

自由に元気にのびのびと自分を表現 秀島踏波さん書道教室

2月8日、秀島踏波さんの書道教室が、中元寺小学校6年生5人を対象に行われました。70センチ四方の大きな画仙紙に漢字1文字を大きな筆で書き上げた児童たち。「何事にも集中したいから“集”」、「バドミントんで強くなりたいから“強”」など、それぞれの目標や希望を身体全体を使っのびのびと表現していました。



↑紙からはみ出すくらい大きく文字を書きました

盤上で繰り広げられる静かな熱戦 第24回添田町長杯争奪囲碁大会

中鶴教育集会所で2月11日、添田町長杯争奪囲碁大会が行われ、町内の囲碁愛好家15人が2パートに分かれ、熱戦を繰り広げました。緊張した雰囲気にも包まれた会場で腕組みをして碁盤をにらみながら、次の一手を打ち進める参加者たち。大会はAパート／中村勝美さん(伊原) Bパート／宮田昭秋さん(町一)が優勝しました。



↑盤上で一手一手、静かな熱戦が繰り広げられました

青い羽根募金を通じて活動を支援 水難救済会から感謝状

海や海浜での遭難者や船舶などの救助、小学校での着衣泳指導など水難事故を防ぐための水難救済ボランティア活動を行う(公社)福岡県水難救済会（今林久会長）。今回、青い羽根募金による活動を通じて水難救助に協力した功績が認められ、添田町が表彰され、1月26日、今林会長から寺西町長に感謝状が贈呈されました。



↑今林会長㊟から感謝状を受け取った寺西町長

過ちを犯した人に社会復帰の機会を 添田町保護司会研修会

添田町保護司会の研修会が、1月23日、福岡保護観察所の本永さおり主任官を講師に迎え行われました。今回の研修テーマは「薬物乱用について」。意外と身近に存在している薬物の怖さや、薬物犯罪を起こした人をどう更生させて社会復帰させていくかを学んだり、周りのサポートの大切さを学んだりしました。



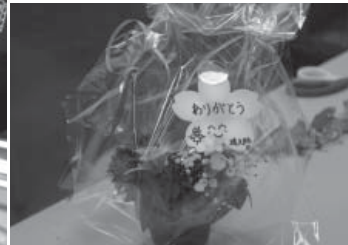
↑見本を見て、薬物の怖さを学んだ参加者たち

↓花を飾るだけでなく、感謝の気持ちを込めながら生けたフラワーアレンジメント



あの人へ感謝の気持ちを花に込めて 添田中学校でフラワーアレンジメント

2月7日、添田中学校3年生75人が、フラワーアレンジメントに挑戦しました。めあては「感謝の気持ちを花にたくそう」。生徒たちは、ミニカーネーションやバラ、アスター、カスミソウなど7種類から好きな花を選び、茎を斜めにカットし、慎重な様子でスポンジに生けていきました。最後に、きれいにラッピングしたあとは、「いつもありがとう」「Thank you!」などの手書きのメッセージを添えて完成。渡したい相手のことを想いながら、少し照れくさそうに持ち帰っていました。



↑一言、感謝の気持ちを添えて完成です

子どもたちのパワーあふれる笑顔 第33回子どもまつり

そえだドームで2月18日、各地区の子どもたちや育成会員約100人が参加して、子どもまつりが行われました。3人1チームで紙飛行機飛ばしやわなげ、ボールを投げて9枚のマスを射抜くディスクゲッターなど全6種目の合計点を競い合う子どもたち。また、玉入れのようにカゴにボールを入れてその時間を競うアジャタと大縄跳びの子ども会対抗競技も行われ、会場は飛び交う声援で熱気に包まれていました。接戦の末、アジャタは津野チーム、大縄跳びは下中元寺チームが優勝しました。



↑玉入れに似たニュースポーツのアジャタ

↓「どこまでも飛んで行け!」自分で作った紙飛行機の飛んだ距離を競いました



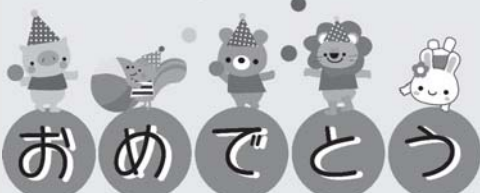
↓藤井くんは「いつも見守ってくれる地域の皆さんに感謝です」と語っていました



登下校 子どもを守る みんなの目 第24回非行防止標語コンクール表彰式

2月2日、田川警察署と少年補導員連絡会添田・大任支部合同部会の主催による非行防止等標語コンクールの表彰式が添田警部交番で行われ、本町と大任町の小学6年生と中学2年生から寄せられた標語183点の中から入賞作品10点が選出されました。本町では、真木小の藤井望嘉くんの『登下校 子どもを守る みんなの目』が最高賞の金賞を受賞。たこのデザイン部門では、81点の中から真木小の松井萌さんの作品が金賞に輝きました。そのほかの入賞者は、次のとおりです。【標語】小学生の部 銀賞＝山下千聡さん／落合小 銅賞＝平原綾太くん／添田小 特別賞＝山本悠暉くん／中元寺小 木戸綾乃さん／津野小 中学生の部 銀賞＝白石圭治さん／添田中 銅賞＝山口姫生さん／添田中

3月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY



はるき
小畑 晴輝ちゃん
3月25日生 ③・真木

3歳の誕生日おめでとう。元気に大きくなってね！



もか
船橋 望叶ちゃん
3月28日生 ②・庄上

お兄ちゃんが大好きなもかちゃん♡このまますくすくおおきくなーれ♡産まれてきてくれてありがとう♡パパママより



かなみ
平塚 叶実ちゃん
3月11日生 ②・豊川

お誕生日おめでとう♡食えることが大好きなかなみちゃん♡これからも元気で優しい子に育ってね☆

◎3歳までのお子さん募集中
4月生まれは3月16日迄まで

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先

koudojyouhou@town.
soeda.fukuoka.jp

☎ 役場総務課広報・秘書係
(☎ 82-1231)

餅つきで楽しく交流しました

町三行政区餅つき大会



↑みんな一緒に重たいきねで餅をつきました

2月21日、町三行政区(矢野英喜区長)の地域の皆さんやグループホームみかんの木の入所者などが参加して餅つき大会が行われました。会場の町三公民館には、子どもからお年寄りまで約90人が集まり、威勢のいい掛け声に合わせ、約30キロの餅をつき上げました。

知っておきたい子どもの感染症

子育て支援センター「おんぶに抱っこ」



↑寒い冬、乳幼児は特に注意してほしい感染症

2月16日、児童館で行われたおんぶに抱っこで、感染管理認定看護師の植田裕美子さんによる感染症の講演がありました。参加した母親たちは、寒い時期に流行するインフルエンザやノロウイルスといった感染症の予防方法や感染時の対処の方法などを学んでいました。

金の原の東さん・市野さんの畑におじゃましました



私たちの活動を公開しています



添田町地域おこし協力隊
フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/soedamatitiikiokosi/>

添田町地域おこし協力隊 🔍検索



添田町を元気に！

地域おこし 協力隊通信

Vol. ①



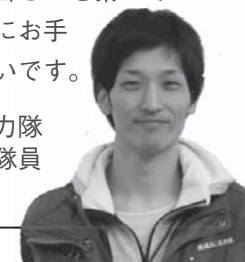
第1回旬野菜の収穫体験 ～金の原大地の畑に行こう～

佐々木隊員
レポート

1月28日、金の原の畑で、白菜とグリーンボールの収穫体験を行いました。2人が参加し、収穫した野菜と添田町の特産品を持ち帰りました。

天候が心配されましたが、雨もなんとかもってくれて、皆さんと楽しい時間を過ごすことができました。添田町の野菜の魅力、土や野菜に触れたり風を感じる心地よさ、食の楽しさをこれからも伝えていくため、生産者の皆さんを繋いでいけるようなことを中心にお手伝いさせていただきたいです。

●添田町地域おこし協力隊
佐々木晋 隊員



文芸歳時記



【俳句 添田福寿句会】

老いてこそ生命尊とし初日記
訪いくれし人へ色良き柚子をもぐ

鶴原 幸江
安藤はじめ

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

きのうよりきょうは長生き山笑う
いまだ進退見極めている海鼠
初詣ふるさとの山動かさる

諫山 静香
池 三太
安永 藻香

一錠の薬飲み込む寒の水

石谷タツ子

進退でゆれる話や去年今年

牧野八寿子

てのひらに香りひろがる露の臺

松尾 春揚

神主の祈りのことは雪にとけ

森田 竹子

遠き日の人よみがえる冬海に

大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

百歳に在ればこれ位い医師の声
耳遠き吾にもしかと聞こゆる

大塚 成子

雪の上に二月の雨の降りにけり

五十嵐田鶴

夜をこめて雪降りしきり百日紅の

大塚 富江

小枝小枝に天の花咲く

大塚 富江

医師の言ふ「働きましたね」とレントゲンは

私の痛みを映し出して 平井 朝子

晴天に私を守り十三年の

愛車を洗ふ心は早春 木村 寛子

この幾日雪化粧する霊峰は

うす日に輝き冷気ゆるめず 福富 廣枝

雷雲に低く垂れ込め風を呼び

視界の限り吹雪は続く 荒巻ミサ子

【俳句 投稿】

やわらかき光をあびて児ら健診
降りしきる雪雪雪に身が疎む

寺本 紀子
村岡 清香

うん十年連れ添ふ影や冬の月

土器の八方に割れ寒の入り 柴田 一世

楽しき書くため日記買ひにけり

斎藤智寿子

ふり返る我が足音や冬木立

天野ユミ海

新割の音の弾くる冬はじめ

立花 克明

【短歌 投稿】

二人降り一人が乗った無人駅

妻と野遊び時を忘れて 濱田イサオ

渡り鳥北の故郷に何が待つ

われも行きたし幾千万里 独活山強実

●4月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
3月16日迄までに役場総務課に連絡してください。
※1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。
☎ 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-1231)

試験・募集

添田福祉会職員募集

- 【保育士（契約・パート）】
- ▼募集人数 若干名
- ▼必要資格 保育士免許
- ▼業務内容 0歳児から5歳児の子どもの成長を手助けする
- ▼勤務時間 7時30分～19時内の8時間または5～6時間程度
- 【バス運転手（パート）】
- ▼募集人数 若干名
- ▼必要資格 普通自動車免許
- ▼業務内容 園児の送迎
- ▼勤務時間 2～3時間程度
- 【一般財団法人添田福祉会（☎82―0605）

添田町社会福祉協議会職員募集

- 【正規職員】
- ▼勤務地 特別養護老人ホームそえだ
- ▼募集人数 1人（管理栄養士）
- ▼業務内容 利用者の栄養管理全般／経験者優遇、3月卒業見込みの人も応募可
- ▼勤務時間 8時30分～17時30分
- ▼給与 月額17万円（賞与、通勤手当、他各種手当あり）
- 【契約職員】

- ▼勤務地 養護老人ホーム錦風荘
- ▼業務内容 支援員業務（掃除、洗濯、入浴介助など）
- ▼勤務時間 8時45分～17時45分
- ▼給与 月額6800円
- 【パート職員】

- ▼勤務地 クアハウスハピネス
- ▼募集人数 1人（女性）
- ▼業務内容 施設内受け付け、館内清掃、パソコン入力など
- ▼勤務時間 ①8時30分～12時30分 ②8時～12時
- ▼給与 時給800円
- 【特別養護老人ホームそえだ（☎82―4112）
- 錦風荘（☎82―0643）
- クアハウスハピネス（☎82―5061）

予備自衛官補採用試験

- ▼試験日 4月14日（土）～18日（水）（いずれか1日）
- ▼試験会場 ▽一般Ⅱ小倉駐屯地（北九州市） ▽技能Ⅱ健軍駐屯地（熊本県）
- ▼資格 ▽一般Ⅱ日本国籍を有する18歳以上34歳未満の人 ▽技能Ⅱ18歳以上で、保有する技能に応じ53～55歳未満の人（衛生、語学、整備、電気情報処理、建設、通信、放射線管理、法務）
- ▼受付期限 4月6日（金）

一人ひとりの注意が大切です

●田川地区消防本部 火災・救急・救助統計

田川地区消防本部管内の平成29年中の火災・救急・救助の概要をお知らせします。



【火災】 火災件数は、昨年より22件増加し74件でした。内訳は、建物24件、林野5件、車両5件、その他40件で、死者2人、負傷者3人。出火原因は、たき火14件、放火（疑い含む）4件、火遊び4件、ストーブ4件が上位でした。いずれも人的要因で発生しています。一人ひとりの火の取り扱いに対する注意が必要です。

【救急】 救急出動件数は7,461件で、搬送した人数は6,953人でした。昨年よりも346件、382人減少しています。搬送される人の大部分を高齢者（65歳以上）が占め、4,717人、搬送率67.8%となっています。また、田川地区管内には救急3次病院が無く、管轄区域外への搬送も目立ち、毎日約3.6人が搬送されています。

【救助】 救助出動件数は103件で、そのうち救助活動を行った件数は62件、救助された人員は37人でした。前年と比較すると出動件数は6件減、救助活動件数は7件減、救助人員は16人減です。内訳は、火災が27件、水難救助が2件と上位を占めています。

田川地区消防本部（☎44-0650）

税務

廃車手続きはお済みですか



原動機付自転車や軽自動車などに対する軽自動車税は、毎年4月1日現在で車両を所有（登録）している場合に、年税額が課税されます。そのため、4月2日以降に廃車や名義変更をしても月割り課税の制度はなく、その年度分の税金を納めていただくこととなります。125cc

バー人材センターの趣旨に賛同した人 ▽定められた会費を納入した人 ※毎月20日前後に新入会員説明会を行っています。

田川地区シルバー人材センター（☎44―8925）



とができますので、役場税務係までお越しください。

▼縦覧期間 4月2日（月）～5月31日（木）（ただし、土日、祝日は除きます）

田川地区役場住民課税務・滞納対策係（☎82―1234）

相談

配偶者や交際相手からの暴力に悩んでいませんか

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、配偶者や恋人などから受ける暴力です。身体

的な暴力だけでなく、怒鳴る、脅す、電話や外出を制限するなども暴力にあたります。一人で悩まず、相談してください。

▼相談窓口 ▽配偶者暴力相談支援センター（福岡県田川保健福祉事務所）／月曜～金曜8時30分～17時15分（☎42―4850）

▽福岡県あすばる女性相談ホットライン／9時～17時（☎092―584―1266） ▽福岡県配偶者からの暴力相談電話／月曜～金曜17時～24時、土日祝日9時～24時（☎092―663―8724） ▽男性DV被害者のための相談ホットライン／水曜～木曜17時～20時、金曜12時～16時（☎092―571―1462）

女性のための無料相談会

休みの場合があります。

- ▼とき 3月17日（土）10時～15時
- ▼ところ 立岩公民館（飯塚市）
- ▼内容 離婚、多重債務、遺産相続など、女性司法書士と人権擁護委員が相談に応じます
- ▼定員 20組
- ▼予約期限 3月16日（金）
- ▼予約受付時間 平日10時～16時

田川地区司法書士会筑豊支部（☎44―2530）



水道で困ったときは連絡してください

平成30年度の水道当番です。漏水や凍結など困ったときは当番月業者にご連絡ください。水道メーターより宅地側の修繕などは、個人負担です。

当番月	業者名	連絡先
4、9、2	（有）筑添建設	☎82-4661
5、10、3	安藤水工	☎85-0527
6、11	（有）毛利管工	☎82-1023
7、12	（株）森下組	☎82-0174
8、1	（有）畠田建設	☎82-5857

知らなきゃ損する

年金の豆知識

～国民年金後納制度～

●将来の年金額を増やせます

後納制度は、過去5年間に納め忘れた保険料を納付することで、将来の年金額を増やすことができます。

また、年金を受給できなかった人は、後納制度を利用することで、年金が受けられる場合があります。過去5年以内に納め忘れの保険料がある人は、ぜひ後納制度をご利用ください。

なお、後納制度が利用できる期限は、平成30年9月30日までとなっていますので、早めに申し込みください。

●後納保険料納付書の「使用期限」に注意！

すでに後納制度を申し込んでいる人で、平成25年4月以降分の後納保険料の納付が済んでいない人は、納付書に記載された使用期限（平成30年3月31日）までに納付をお願いします。

なお、使用期限までに納付できなかった人が、平成30年4月以降に納付を希望する場合は、新たな加算額による納付書を発行しますので「国民年金保険料専用ダイヤル」、または直方年金事務所にご連絡ください。

※注意してください※

平成25年3月以前の後納保険料は、5年を超えるため平成30年4月以降は納付できません。

●後納制度の申し込み・納付書の再発行

国民年金加入者ダイヤル

☎0570-003-004（ナビダイヤル）

050から始まる電話でかける場合

☎03-6630-2525（一般電話）

▷受付時間

月～金＝8時30分～19時

第2土＝9時～17時

※問い合わせの際は、基礎年金番号がわかるものをご用意ください。



田川地区直方年金事務所（☎0949-22-0891）

人の動き

1月末日現在（ ）は前月比

- 人口 10,172人（－13人） ●出生 8人
- 男性 4,789人（－6人） ●死亡 19人
- 女性 5,383人（－7人） ●転入 15人
- 世帯数 4,788世帯（－7世帯） ●転出 17人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
3月20日☎
- 補聴器相談（役場ロビー）
3月9日☎（15時～）、14日☎（13時～）
- 無料法律相談会
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
3月13日☎
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
☎ 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
3月13日☎（10時～）、22日☎（14時～）
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）
- 女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約）
3月7日☎（13時30分～16時30分）
☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

納期限のお知らせ

- 4月2日☎が納期限です
▷後期高齢者医療保険料（9期）
☎ 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

事件事故発生状況

1月の事件発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
自動車盗	0（±0）	0（±0）
性犯罪	0（±0）	0（±0）
車上ねらい	0（±0）	0（±0）
空き巣・忍び込みなど	1（+1）	1（+1）
1月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生（物件＋人身）	25（+13）	25（+13）
死亡者	0（±0）	0（±0）
負傷者	8（+1）	8（+1）

休館／クアハウス

- 清掃・施設点検などのため
▷とき 3月19日☎～23日☎☎
☎ クアハウス（☎ 82-5061）

クアハウス運動教室

- とき 4月10日☎～6月22日☎
①11時～12時 ②14時30分～15時30分
- ダイエット・筋力アップ教室 毎週☎・☎
- 腰・肩・膝痛予防教室 毎週☎・☎
- 参加費 無料（施設使用料は有料）
- 定員 各教室30人程度

☎ クアハウス「ハピネス」（☎ 82-5061）



新生活スタートの際には水道手続きを忘れずに

3月、4月は新生活のスタート時期です。転出・転入などの引越しの際には、水道課で使用開始や中止の手続きを必ずお願いします。中止の手続



持参物 弁当、水筒、歩きやすい服装

※事前申込みが必要です。事務局まで連絡してください。

※持病のある人は医師に相談し、了解を得てください。

☎ 第17回筑豊糖尿病ウォークラリー大会事務局
（☎ 0948-52-0861）

より良いセカンドライフを過ごすためのヒントを提供する「アラカンフェスタ」と同時開催します。

●とき 3月24日☎12時～15時

●ところ 福岡国際会議場（福岡市）

▼内容 企業との面談ブース、専門相談員による相談コーナー

【就業支援】アクティブシニアしごと合同説明会

自然とのふれあいを通じて健康づくりを目指すとともに、町民間の交流と親睦を図ります。

●とき 4月22日☎

▼目的 地 血倉山（62メートル）

▼集合場所 9時30分までに帆柱ケール山麓駅集合

▼参加料 無料

▼申込期限 4月17日☎

▼主催 田川郡社会体育振興協会

※参加を希望する人は教育委員会社会教育課にある申し込み書



福岡県70歳現役応援センター（☎ 092-432-2540）

に、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し申し込んでください。

☎ 教育委員会社会教育課生涯教育係（☎ 82-2559）

ありがとうございます（敬称略）

- 添田町社会福祉協議会へ
- ▼香典返し ▼安藤一佳（下落合）▼（故）田中正俊（上中元寺）
- ▼（故）山本正芳（野田）▼岩田緑（添田中）▼矢野義広（町四）▼（故）大熊キクエ（庄西）
- ▼竹田善浩（峰地北）
- 特別養護老人ホームそえだへ
- ▼慰問 ▼赤間徳夫（岩瀬）▼伊藤麗子（添田中）▼高橋浩月（町四）▼坂本泰子（峰地）（平成30年2月14日現在）

講演会

第44回地域医療サポーター養成講座定期講演

▼とき 3月14日☎ 13時30分

▼ところ イヅカコスモスコモン（飯塚市）

▼講演内容 ①「よくわかる！腎不全／腎不全の基礎知識と予防法」／平川亮医師（飯塚病院腎臓内科部長）②「知っておきたいお薬とのつきあい方」／

「相撲に見る日本人の心」花田景子氏講演会

▼とき 3月19日☎ 14時（開場13時30分）

▼ところ 田川青少年文化ホール（田川市）／入場無料

※入場には整理券が必要です。詳しくは問い合わせください。

☎（公社）田川法人会（☎ 45-8005）

町バスの時刻が変わります

4月1日から町バスの時刻表が変わります。また、宮城内科胃腸科医院前に新しくバス停も新設されます。まちいこカーの乗降場所としても利用できます。※詳しくは問い合わせください。

☎ 役場まちづくり課施策推進係（☎ 82-1236）

内容 数名のグループで2キロまたは4キロのコースを



ありがとうございました

I H調理器具が寄贈されました



1月22日、オークホールに九州電力株式会社田川営業所から、IHクッキングヒーターと、フライパンなどのIH対応調理器具が寄贈されました。公民館講座での料理教室などに活用していきます。

全国瞬時放送システム(Jアラート)放送訓練

3月14日水防災無線のスピーカーから放送されます

全国瞬時警報システム（Jアラート）を使用した自動放送訓練が全国一斉に実施されます。町でも、町内に設置している防災無線のスピーカーから次の内容が放送されますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。今回、行うのは放送訓練です。特に皆さんが行動する必要はありません。



- 全国瞬時放送システム(Jアラート)放送訓練
- ▶とき 3月14日☎ 11時ごろ
- ①上がりチャイム音
- ②「これはJアラートのテストです」×3回
- ③「こちらは防災添田町です」
- ④下がりチャイム音

※全国瞬時警報システム（Jアラート）とは、地震や津波、他国からの武力攻撃など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、人工衛星を用いて国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）から送信し、町の防災無線のスピーカーを自動起動することで、住民の皆さんへ緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

☎ 役場防災管理課防災安全係（☎ 82-4002）

すぐに避難できるよう、日ごろから準備を

「避難に関する情報」を確認して、早めの避難を



大規模な自然災害時、町は避難に関する情報を発令します。避難情報が出された場合、情報を確認し、適切な行動を取ってください。

- ①避難準備・高齢者等避難開始
- ②避難勧告
- ③避難指示（緊急）



☎ 役場防災管理課防災安全係（☎ 82-4002）



◇発行／添田町 ◇編集／総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 21-51 番地
☎ 0947-82-1231 FAX 0947-82-2869
ホームページ <http://www.town.sosedata.fukuoka.jp>

◇印刷／丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています



鳥や花、くだもの、赤ちゃん人形など子どもの成長を願う飾りが下げられていた道の駅歓遊舎ひこさんロビーの「さげもん」



3 月3日は、女子の健やかな成長を願う桃の節句、ひなまつり。道の駅歓遊舎ひこさんのロビーには、添田町さげもん教室の皆さんによる色鮮やかな「さげもん」と7段飾りのひな人形が展示され、来館者の目を楽しませていました。また、2月25日、児童館でひな人形づくりが行われ、参加者は紙皿に色とりどりの和紙や千代紙を貼りつけて、自分だけの個性あふれるお内裏様とお雛様を作りました。

広報そえだ 町長室

今月号の広報そえだ町長室は、町政をもっと身近に感じてもらえるよう写真を取り入れるなど、デザインを変更しています。今回は、九州北部豪雨災害復旧説明会と日田彦山線をつつたSL客車、今川流域市町村連絡協議会による環境講演会について報告します。

今月の広報そえだ町長室

復旧へ 九州北部豪雨災害 に向けて 復旧工事説明会

町と国土交通省は、九州北部豪雨災害復旧工事説明会を町内3か所で開催しました。護岸整備等約10億6千万円、河道掘削等3億2千万円で緊急復旧を優先。地域住民の意見も聞き、対応してもらいます。▽質問・意見Ⅱ防災無線が聞き取れない。回答Ⅱ防災無線以外の情報発信手段を検討し、子育てネットの活用などをを行います。▽質問・意見Ⅱ河川上流部に監視カメラの設置をお願いしたい。回答Ⅱ国・県の設置に加え、町も独自に設置したいと思っています。



ホーム賑わう。日田彦山線をSL人吉号客車が走る



早期復旧を願い、SL人吉号客車が運行され、添田駅に停車したので、私も出迎えしました。歓遊舎ひこさんやコンニャクの平田屋、秀島ようかん、楠本菓子店、藤川椎茸園、めんべい添田町工場がホームで出店し、飛ぶように売れました。



赤村・みやこ町・行橋市・添田町で組織する今川流域市町村連絡協議会（会長＝添田町長）の環境講演会がオークホールであり、河川環境保護団体による実践発表がありました。皆さんにも河川の環境保護への協力をお願いします。

今川流域市町村連絡協議会環境講演会